



Pearson

行動 規範



私たちの価値観と行動

勇敢

壮大な結果をもたらす、高い業績の文化を援護するために、勇敢で断固たる行動を取ります。

- 障害や挫折をものともせず、決意と勇気を表します。
- 批判や専門的リスクを恐れず、アイデアや意見を提供します。
- 自分自身や他人に対する高いパフォーマンス基準を設定します。

創造性

ピアソン内外における即時の仕事の先を予見し、新しい見方、考え方、業務方法を適用します。

- 複雑な問題をあらゆる角度から評価し、明確な解決策や結果がない問題に対処します。
- 創造的なアイデアおよび革新的なソリューションにより、問題を解決し、機会を取り込みます。
- 機会とソリューションを特定するために、幅広い視点で考えます。

適正

違いに耳を傾け、奨励し、尊重します。全ての人に対し、誠意と透明性を持って公平に接します。

- 他の人と作業を行う場合、正直、透明、率直に接します。
- ピアソン内外の幅広い人々と信頼関係を築きます。
- 他の人の多様な視点や才能を探し、取り入れます。

責任

適切な人物が関与し、約束を果たすことで、好結果につなげます。

- 自らの仕事に責任を持ち、無事完了させ締めくくります。
- 個人およびグループの成果を達成するために、他の人を識別し参加させます。
- 最後までコミットメントを追求します。



ジョン ファロンからのメッセージ

社員の皆さん、ピアソンの至るところで、私たちは学習を通じて人々の生活水準を向上させる手助けをする、という使命に全力で取り組んでいます。また、勇敢、創造力豊か、適正、説明責任があるという私たちの価値について非常に配慮しています。

私たちの使命と価値は、学習者、顧客、パートナー、お互いの関わり方に役立ちます。私たちの使命および倫理的かつ責任ある価値観への取り組み方を概説した行動規範を理解していることを、読み、証明してください。

懸念を抱く者は誰でも、報復や結果の恐れなしにそうすべきであり、またそうすることができます。法律、規制、規範、または当社のポリシーへの違反の疑いがある場合は、率直に話す必要があります。以下のいくつかの方法で報告を行うことができます: 上司、現地の人事担当者、法務・コンプライアンス部門に連絡する、または匿名で www.pearsonethics.com にお問い合わせください。

行動規範に遵守することによって、私たちは信頼できるパートナーであることへのコミットメントを実証し、最終的には戦略の実現に役立ちます。

最高責任者

ジョン ファロン



イメージ画像:Sudipto Das

目次

I. 私たちの取り組み	5	IV.利益相反の回避および汚職との戦い	14
A. 私たちの価値観	4	A. 利害の衝突	14
B. 規範の使い方	4	ビジネスチャンス	14
規範の対象者	4	調達	14
C. 全従業員に求められること	6	友人や親族	14
マネージャーの付加的責任	5	個人的な関係	14
D. 質問を行う – PearsonEthics.comを使用	6	社外の雇用およびその他のサービス	14
PearsonEthics.comに連絡する	6	新たな取引関係	15
報復禁止方針	6	B. 贈収賄および汚職防止	15
E. コンプライアンス	7	C. 贈答品と接待	16
II. 尊厳と誠実さを大切にする職場	8	V. 情報および資産の保護	17
A. 多様性と包含性	8	A. プライバシーと個人情報	17
B. いやがらせのない職場	9	B. 資産の保護	17
C. 健康と安全	9	情報技術の適切な使用	18
暴力の無い職場	9	C. 機密情報	18
飲酒や薬物の悪用	10	D. インサイダー取引	18
III. 学習者、顧客、ビジネスパートナーと共に取り組む	11	E. 正確な帳簿および記録	18
A. 学習者の安全と健康を守る	11	F. 市民とのコミュニケーション	19
B. 公正な取引	12	ソーシャルメディアサイトの使用	20
ビジネス・インテリジェンスの収集	12	VI. 良き企業市民であること	20
C. 公正な競争および独占禁止	12	A. 会社の責任	21
D. 政府および政府関係者との取引	13	地域社会への貢献	21
政府関係者に対する贈答品や接待	13	人権	21
契約と入札	13	環境への責務	21
政府機関・官庁からの要請	13	B. 政治活動	20
		C. 国際取引	21
		制裁 対象国および制裁対象者との取引	23
		リソースの概要	22



I. 私たちの取り組み

A. 私たちの価値観

私たちが行う全てのことに、明確で簡潔な価値を設定し、勇敢で、創造性で、適切で説明責任があるといった価値観に沿って生きることを熱望しています。このような価値感、私たち全員にとって重要なものを述べており、私たちを取り巻く世界に貢献するために、正しい行動を取るためのガイドとなっています。これにより、人生の中で学習を通して、ある程度の進歩を促進するといった共有するミッションを達成することを手助けします。

B. 行動規範の使い方

行動規範(「規範」)は、世界中で一貫した行動基準への価値観の適用を促進するためのものです。業務目標の達成やピアソンを働き甲斐のある場所にするために、私たち一人ひとりに期待されることに関するガイダンスを提供します。

起こり得るすべての状況を取り扱う行動規範は存在しません。そのため、互いが適切な判断力を持ち、質問や懸念事項がある場合は発言することが必要となります。ピアソングローバル方針ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが掲載されています。これらは、Neo、[グローバル方針ページ](#)で確認することができます。

必要に応じて、その他の方針が適用可能となる箇所を本行動規範で特定しています。地方の法律や習慣、またはピアソン方針が、私たちの規範と一致しない場合があります。このような場合には、より厳しい標準適用されます。その基準を断定するために援助を必要とされる場合は、人事担当者、地域のコンプライアンスオフィサー、またはコンプライアンス compliance@pearson.com までお問い合わせください。

規範の対象者

私たちの規範は、すべてのピアソン従業員と役員のメンバーに適用されます。

ジョイント・ベンチャー・パートナー、ベンダー、フランチャイジー、供給業者、サプライヤー、請負業者(サービス提供者および派遣社員などの第三者の従業員を含む)などのビジネス・パートナーは、その行動を通じて当社の評判に直接的な影響を及ぼす可能性があります。このため、ビジネス・パートナーはピアソン社または当社を代理して業務を行う際に、私たちと同じ高い基準を満たし、当社のビジネスパートナー行動規範に定められた原則に従うことが求められます。

質問 本規範はピアソンの全員に適用されますか?

回答 はい。ピアソンのすべての従業員は(またはピアソンが過半数を所有する会社)、地位や役職にかかわらず、本規範を遵守しなければなりません。同社のリーダーは、私たちの価値観における役割モデルとなる特別な義務と責任を負い、最高水準の行動規範に従います。

C. 全従業員に求められること

最高水準の誠実さ、完全性、道義的行動を満たさなければなりません。私たちには以下のことが求められます。

- ・ プロフェッショナル、誠実、倫理的な態度で行動すること。
- ・ 本規範および会社方針に記載されている情報をよく理解していること。職責に関連した方針には特別な注意を払わなければなりません。
- ・ 法律、規則、本規範、およびその他のピアソン方針に違反の疑いに関する懸念事項を、本規範に記載されているマネージャーまたはチームに即座に報告すること。
- ・ 調査や監査に応答するときには協力して真実を伝えること。調査が予定されるときや、進行中のときは記録を変更したり破棄しないこと。
- ・ 定期的に規範を見直し、準拠しているできているかを確認し実施すること。

留意：法律、規則、規約または企業ポリシーの違反を行うことに、事業目的を達成したいという願望を含む理由や言い訳は一切認められません。

マネージャーの付加的な責任

マネージャーである場合、以下に従わなければなりません。

- ・ 模範を示して指導を行う。他者のためのリソースになる。チーム、仕事仲間、ビジネス・パートナーと一緒に規範やピアソンの方針をどう日々の業務に適用するか話し合い、彼らの懸念点や質問に耳を傾けなければなりません。
- ・ 誰もが、規範やピアソンの方針への違反の可能性がある行為に関する質問や報告を行いやすい環境を作る。
- ・ 同僚から違反の疑いがある報告の話をもちかけられた場合は、その問題やそれが起こった状況を理解し、問題が適切に上位レベルの処理事項とされ、対処されることを確認する責任を負う。
- ・ たとえビジネス目標の達成が目的であったとしても、法律、規則、規範、およびピアソンの方針に違反するようなことを決して誘発してはなりません。また、

非倫理的で自分では行わないような不適切な行動を他人に依頼することを決して行ってはなりません。

- ・ 請負業者やビジネス・パートナーを監視する際には、彼らが ビジネス・パートナーの行動規範を遵守していることを確認する。
- ・ 独自のやり方で、違反の疑いがある行為を対処したり調査したりしてはなりません。その方法については、人事担当者、地域のコンプライアンスオフィサーまたはコンプライアンス compliance@pearson.com または、詐欺に関する事項については、fraud@pearson.com までお問い合わせください。以下に述べられるように PearsonEthics.com で質問や記録を行うことが出来ます。

D. 質問を行う PearsonEthics.com を使用

法律、規則、規範や会社の方針に違反していると思われることに関して質問や意見がある場合は、以下のいくつかの方法で行うことができます。

- ・ マネージャーに問い合わせる。質問や懸念事を理解できるようにできるだけ詳しく言及してください。
- ・ 人事担当者に問い合わせる。
- ・ 地域のコンプライアンスオフィサーに問い合わせる。地域のコンプライアンス・オフィサー (LCO) は、ABCポリシーの要求に従い、コンプライアンスを監視し許可を与えるために、各地域または事業単位に任命されています。現在のローカル・コンプライアンス・オフィサーをお探しの場合は、Neoの [\[コンプライアンス&リスクアシュランス\]ページ](#) のローカル・コンプライアンス・オフィサーのリストをご覧ください。
- ・ コンプライアンスへのお問い合わせ先 compliance@pearson.com
- ・ 法律上のお問い合わせ。
- ・ PearsonEthics.com にアクセスし、質問や記録の提出を行ってください。オンラインまたは電話で、既に知られている、または疑わしい違反の質問や報告を行うことが出来ます。

質問 私はマネージャーですが、誰かが潜在的な規範の違反の報告をしてきた場合、何をすべきが分かりません。もしそれが上層部の者が関係していたらどうすれば良いですか？

回答 申し立てに誰が関与しているか関係なく、状況を解決するには適切な人物に報告することが重要となります。質問や懸念事項の報告を行う場合は、本規範に記載されているいずれかの手段を使用してください。特定の人物に報告をすることに躊躇する場合、PearsonEthics.com を使用して報告を行ってください。

質問 私の責任範囲外で違法行為が監視された場合は、どうすればよいですか？

回答 すべてのピアソンの従業員は、会社の不正行為に対処する責任を負います。多くの場合、最も良い方法は、問題が発生した場所を監督するマネージャーに始めに報告することです。ただし、これがうまくいかない場合、実現不可能な場合、または最善のアプローチについて疑いがある場合は、人事担当者、コンプライアンス・オフィサー、またはコンプライアンス compliance@pearson.com に話す必要があります。または PearsonEthics.com を使用して違法行為を報告する必要があります。

PearsonEthics.comに連絡をする。

PearsonEthics.com は、質問と不明点の回答を得て、疑わしい違反を内密に報告する方法です。独立会社によって1日24時間・年中無休で運営しており、多言語に対応しています。

PearsonEthics.com、電話で質問や報告を行う方法もあります。オペレーターが懸念事や質問を聞き取り、必要に応じて明快な質問を行い、記録の要約を記入します。要約書は、必要に応じて判断やさらなる行動を取るためにピアソンに提供されます。

報告書の作成後、報告者にフォローアップのための識別番号が受け渡されます。これは、報告が匿名で提出される場合、特に重要となります。この方法は、当社が運営するほとんどの国でご利用いただけますが、すべての国ではありません。報告者は、この識別番号で追加情報を報告し、ケースの解決まで追跡をすることができます。ただし、プライバシーを尊重し、ピアソンは個人の懲戒処分に関する情報は、報告者に伝えることはできません。

すべての報告は、開示が必要とされる場合を除き、実際に役立つ範囲で機密情報として取り扱われます。

数カ国（欧州連合の多くを含む）にはPearsonEthics.comの使用に関する特定の規則があります。状況によっては、認められる報告の種類を制限しています。

報復禁止方針

どんな形であれ、違反を報告した事に対する報復は絶対に許されないことであり、PearsonEthics.com目的が損なわれます。また、違法行為にあたる場合もあり、ピアソンを責任にさす可能性もあります。

ご自身または知っている誰かが、規範の違反の報告や調査に参加したことが原因で報復を受けたと思われる場合は、本規範のこの章に記載されているいずれかのチームに連絡してください。

E. コンプライアンス

関連法、規則、規範、または会社の方針を違反すること、または他人にそうすることを奨励することは、個人の危険をさすことになります（ケースによっては犯罪の暴露を含みます）。また、それはピアソンを潜在的責任や評判を危険にさすことにもなります。違反した場合、最高で解雇を含む懲戒処分を受けることがあります。特定の活動で、訴訟手続きを起こすこともあります。規範や調査事項に関する特定の地域方針は、人事部代表に確認してください。

従業員は、ピアソンの評判を損なうオンライン上の活動や、学習者の福利への懸念と矛盾する活動を含め、職場外の行為に対する懲役処分の対象となることもあります。



画像イメージ: Alexis Anderson

正しい選択を行う — 倫理的な決断を行うためのガイドライン

自分が何をすべきか分からない時もあります。そんなときは、自分自身に問いかけてみてください。:

- それは、ピアソンの価値観である、勇敢、創造的、適切、責任と一致していますか？
- 新聞でその記事を快適に読めますか？
- それは、ピアソンやあなたの評価を害するものですか？
- それはあなたにとって、またはあなたが意見を尊重している人たちにとって倫理的だと思えますか？
- その決断は学習者にとって何らかの形で不適切ではありませんか？
- それは合法であり、私たちの方針や行動規範と一致していますか？

不確かな場合は、決定を下さず、付加的な援助やガイドラインを受け取ってから行動を起こしてください。

詳細に関しては、

人事担当者、[地域のコンプライアンスオフィサー \(Local Compliance Officer\)](#)または、コンプライアンスcompliance@pearson.comにお問い合わせください。[ピアソングローバル方針](#) ページで該当する[グローバルおよび地方方針](#)のリストが確認できます。



画像イメージ: Lu Yi

II. 職場における尊重と誠実さ

A. 多様性と包含性

私たちの基準

私たちは、革新を育成し、世界の学習者にとって最も効果的なソリューションを作成するために、すべての従業員の独自のスキル、見通し、背景を活用することが最善であると考えています。だからこそ私たちは、多様性と包含性が私たちが行うことすべてに確実に組み込まれるよう尽力しています。私たちは、顧客と学習者を反映し、従業員が自分自身であることができる、包括的で多様な職場環境を育成します。特定のピアソン雇用方針や適用法によって保護される、性別、人種、国籍、宗教、年齢、障害、性同一性または性別適合、同性愛者やまたは、他のいかなる特徴またはカテゴリーを基に差別を行いません。(一部の限定された特定の例外は、現地の法律でピアソンの方針からの相違が要求される場合に適用されることがあります。詳細については、地域のコンプライアンスオフィサーにご相談いただくか、または[グローバル・ダイバーシティ・インクルージョン\(多様性の受容\) チーム](#)にお問い合わせください)

責任

- 敬意を持って皆さんと接します。
- 積極的に発言する者を奨励し、耳を傾け、また彼らが評価および理解されているといった実感をもてる社風を育みます。
- 猥褻または差別的なメッセージ、発言、または不適切な冗談を行ったり送信したりしません。
- 嫌がらせやいじめは決して受け入れられません。
- 従業員の管理、または人材募集や採用に携わっている場合は、業績、資格、能力、可能性を基にして判断を行います。決断に関係のない判断基準を使用することは回避してください。可能な限り客観的で計測可能な審査基準を使用します。
- どんな理由であっても、えこひいきを行いません。
- 職場外の従業員のプライバシー、尊厳、人生を尊重します。
- 多様性、包括性、職場での行為に関する地域のピアソン方針に順守します。

質問 私の同僚の1人が、特定の国籍に関する冗談や軽蔑的なコメントを含んだメールを送っています。それを見て、不快な気持ちになります。しかし他の誰もそれに関して何も言いません。この場合は、どうすれば良いですか？

回答 もしあなたが、ためらうことなく、安全にできるのであれば、同僚にそのような振る舞いをやめるよう伝えるべきです。マネージャー、人事部代表、事業部門の雇用方針に記載されている者へ報告を行ってください。または[PearsonEthics.com](#)にて報告を行ってください。そのような冗談を送ることは、私たちの方針と同様に、本質的価値の違反を行っていることになります。何もしないことは、チーム環境を深刻に損なう差別、敵対的な労働環境、信条を許していることになります。

B. いやがらせのない職場

私たちの基準

私たちは、脅迫、いじめ、いやがらせを決して許しません。

嫌がらせの例

- ・ 好ましくない性的な誘いかけや性的接待の要求。
- ・ 不快な発言、身振りまたは身体接触。
- ・ 性的に露骨、または不快な写真やその他の資料を見せる。
- ・ 性的または攻撃的な冗談やコメント(明示的またはほのめかし)。
- ・ 従業員の外見、性的指向、信念、またはピアソンの方針あるいは適用法の下で保護されているその他の特性に基づく暴言、脅迫または罵倒。
- ・ 誰かの性的指向、性同一性、または彼らの知覚される性的指向または性同一性に対する冗談や悪質な言及。

責任

- ・ プロフェッショナルでいやがらせのない職場環境を維持します。
- ・ その者の行動や言葉に動揺した場合、可能であれば、また安全にできるのであれば、直接話し、なぜそういった事を行うのか理由を説明してもらい、直ぐに止めるように要請します。また、マネージャー、人事部代表、事業部門の雇用方針に記載されている者へ、または[PearsonEthics.com](https://www.pearsonethics.com)にて報告を行ってください。

- ・ 書面、記録、または電子的に伝達されたメッセージ(例えば電子メール、インスタントメッセージまたはインターネットのコンテンツ)などの猥褻で差別的な物を送ったり、見せたりしません。
- ・ いやがらせや職場行為に関する現地のピアソン方針に従います。

C. 健康と安全

私たちの基準

安全で衛生的なビジネス環境は、当社の長期的かつ持続的な成長にとって重要です。ピアソンは、学習者、顧客、他の共同事業者を含めて、弊社の全従業員と世界に広がる弊社の事業と出会う他の誰でも健康、安全、福祉を保護することに専念しています。

すべての従業員とビジネス・パートナーは、私たちの健康と安全方針と対処方法の全てを理解し、それに従うことが求められます。私たちは、職場を安全に保つために協力しなければなりません。ピアソンのグローバル安全衛生方針および最低基準は [Global H&S Neo Space](#) で閲覧することができます。また、全従業員は毎年それを見直す必要があります。世界中の健康と安全のコーディネータ、チーム・メンバー、弊社の健康・安全のアニメーションのような追加の情報は、弊社のネオスペースでもご利用できます。

職場の暴力防止

ピアソンでは、どんな形にせよ暴力をふるう事は許されません。私たちは、同僚、学習者、顧客、訪問者、または世界中の私たちの事業と接触する他の誰に対しても、身体的な暴力行為または脅威を容認しません。

会社の敷地内、駐車場、ピアソンが維持する代替職場、または企業が主催するイベントへの、銃、他の武器、爆発物および危険物の持込みは、法律でそのような方針の適用が禁止されない限り許可されません。

質問 出張中、私の同僚が何度も飲みを誘ってきて、私の外見に対して不快なコメントを放ちました。彼に止めるように頼みましたが、止めてくれませんでした。会社のオフィス外で、勤務時間外でした。もし同じことが起こった場合は、どうすれば良いですか？

回答 この種の行為は、ピアソンのオフィスで行われたかどうかに関わらず、許されません。確固たる態度をとって、同僚にそのような行動は不適切であり、直ちに止めるように言うてください。また、マネージャー、人事担当者、事業部門雇用方針に記載されている者に、または[PearsonEthics.com](https://www.pearsonethics.com)にて報告してください。

質問 私の最近のパフォーマンス・レビューの間、私のマネージャーは私のパフォーマンスに対して非常に批判的でした。コメントの口調に、脅迫やいじめを受けているように感じました。これは、いやがらせに反する規範や我々の方針違反に当たりますか？

回答 いじめと脅迫に対する私たちの方針は、マネージャーの明白なパフォーマンス・ガイドンスの提供を禁止することを目的としていません。例えば、パフォーマンスの改善を行わなければ、雇用契約を終了するといった記述はいじめや脅迫とみなされません。しかし、マネージャーが一線を越えるような場合もあります。質問や懸念事項がある場合は、マネージャー、人事担当者、事業部門雇用方針に記載されている者に、または [PearsonEthics.com](https://www.pearsonethics.com) にて報告を行ってください。



画像イメージ: Kyle Panis

責任

- すべてのリスクに注意し、直ちにマネージャーおよび安全衛生コーディネーターに報告しなければなりません。仕事や出張の際の運転中に起こったものを含め、ささいなまたはニアミス(傷害は起こらなかったが、危うく起こりそうだった場合)を含むすべての事故や傷害を、マネージャーまたはH&Sコーディネーターに報告してください。
- 仕事場、通路、およびその他の作業スペースに障害物、ワイヤーおよび他の潜在的な危険がないようにして、きれいで安全な仕事環境を維持します。
- どんなに観察された安全の違反や脅威、または暴力の行為であっても、管理者、HR代表者、健康・安全コーディネーター、世界中の健康・安全チームに通報するか、[PearsonEthics.com](https://www.pearsonethics.com) にご連絡ください。
- 健康と安全に関して、現地のピアソン方針と現地の法令または規則に従います。
- 自分自身と他の人の健康と安全を危険な状態に陥れるような行為を回避します。
- ピアソンの指導要領による健康と安全の訓練または指導に出席するか、完遂します。

- 実施される指導か、訓練か、方針に密着して、自分自身と他の人に対する健康と安全の基準を維持します。
- 管理者には、通報者が安全な状態を保ち、訓練を受けられ、健康と安全規則に従うことを確実にするための追加の責任があります。

アルコール飲料と薬物の乱用

安全で生産的な職場環境を提供することに従事し、職場が、違法薬物、アルコール飲料、その他規制薬物の使用とは無縁であるようにしたいと私たちは考えています。

職場にいるときや、ピアソンの業務を行っている時は注意深く、健康を害することなく、常に業務の遂行の準備ができる状態でいなければなりません。薬物乱用による問題を抱えている場合は、個人的にも専門的にも悪影響を受ける前に、専門家の助けを求めてください。

詳細に関しては、

人事担当者、[地域のコンプライアンスオフィサー \(Local Compliance Officer\)](#) または、コンプライアンスcompliance@pearson.com にお問い合わせください。[ピアソングローバル方針 ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが確認できます。](#)

質問 会社の敷地内で働く請負業者は、従業員と同じ安全衛生方針と手続きに従わなければなりませんか？

回答 もちろんです。マネージャーは、会社の敷地内で働く第三者が、ピアソンの付加的な要件、全ての適用法、特定の施設に関する規則を理解し順守することを保証する責任があります。第三者との取り組みの詳細については、ピアソン・ビジネス・パートナーの行動規範を参照してください。



画像イメージ: Chamin Fernando

III. 学習者、顧客、ビジネス・パートナーへの取り組み

A. 学習者の安全と健康を確保する

私たちの基準

私たちは、子ども、若者、脆弱な大人を含めて、あらゆる年齢の学習者にサービスを提供します。教室またはオンラインであるかを問わず、常に、安全、包括的、支援的、および年齢に適した学習環境を提供することで、学習者の最善の利益に対して絶えず力を注ぐ必要があります。

責任

保護

- 学習者を保護する自分の責任を理解し、実行します。悪用の申し立てや疑いがあった場合は、会社、その従業員、代理店は、関連する機関に報告するといった法的義務があります。
- 子ども、若者、脆弱な大人の安全や幸福に関する懸念を常に報告します。必要に応じて、適切なマネージャーや保護機関に報告しなければなりません。あなたの懸念点や行動を文章化しなければなりません。
- 懸念を報告した後、適切な措置が講じられていないと思われる場合は、あなたのマネージャー、グローバルセーフガードオフィサーに上位レベルの処理事項として懸念を報告するか、または [PearsonEthics.com](https://www.pearsonethics.com) を通じて報告してください。

製品とサービス

- すべての学習者が他の人と同じ時間に同じまたは同等のコンテンツにアクセスできる目標に向けて取り組みます。
- 私たちの製品が安全で使いやすく、障害を持つ学習者にアクセスしやすく、内容が包括的かつ年齢に適していることを保証する責任を理解します。
- 製品ライフサイクルのすべての段階で、特に学習のための新たなアイデア、または革新的なアイデアに対するこれらの責任を考慮します。
- 効果と研究の原則を適用し、学習者の成果に対する影響力を高めることに力を注ぎます。
- 他人の取り組みを自分たちのものだとしてごまかしません。私たちは、原作者または発行者に、使用する可能性がある資料の承認を求め、謝辞を述べます。
- 当社の製品およびサービスで知的財産を使用するための適切な同意を得て、他者の著作権および知的財産権を尊重し、認識します。

これらのトピックの詳細については、ピアソンアクセシビリティ基準および [Global Product Efficacy & Research Neo \(グローバル製品有効性&リサーチネオ\)](#) ページを参照してください。

B. 公平な取引

私たちの基準

正直で尊厳を持って学習者、顧客、ビジネス・パートナーや他人に接します。常に私たちの価値観や規範に忠実であり続けながら、彼らのニーズを理解し、それを満たすために取り組みます。

サービスや能力に関して真実を述べ、守れない約束は交わさないことが重要だと思っています。操作、隠蔽、特権または機密情報の乱用、虚偽の表現、不正行為またはその他の不公平な行為によって不当な利益を得ることはありません。要するに、自分がそう扱われたいように人に接します。

責任

- 正直に、敬意を持って他人に接します。
- お客様、学習者、ビジネスパートナーからの妥当な要請にすべて対応しますが、法律、規則、行動規範または会社の方針に違反したり、それに反していると思われる行為を行うことは絶対にしません。

- ・ 他人の機密情報や知的財産権を尊重します。
- ・ 守れる約束だけ交わし、約束したことは必ず守ります。

ビジネス・インテリジェンスの収集

ビジネス・インテリジェンスを収集するとき、従業員やその代理人は最も高い論理基準を順守し、潜在的な法的懸念を認識しなければなりません。情報を得るため、詐欺や不当表示または策略に関与したり、他人をスパイするため侵略的な技術を使用してはなりません。競争上の情報を第三者と交換する場合は、反トラスト法の下で重大な結果を招く可能性があり、ピアソンの法務部門からの指導が必要な場合があることを認識してください。第三者から情報を受け取る場合は常に注意を払って、リソースを知り、信用し、彼らが提供する知識は、企業秘密保護法や機密情報保持契約で保護されているか必ず確認しなければなりません。

当社は競合他社の元従業員を雇用する可能性があります。従業員が以前の雇用主の機密情報または商業上機密情報を使用または開示しないという義務を常に認識し、尊重しています。

C. 公正競争と独占禁止

私たちの基準

競争抑止的である、または、違法や不正な手段によって競争を制限するいかなる行為に決して従事しません。公正競争規約または独占禁止法では、直接的または第三者による競合他社との一切の形式での共謀が禁じられています。また、ディストリビューターやビジネスパートナーに課される特定の種類の拘束も禁止されています。

責任

常に公平な取引慣行とすべての競争と独占禁止法に基づき、事業を行わなければなりません。サプライヤーや顧客に対して不適切な圧力をかけてはならず、常に私たち自身で商業上の決定を下す必要があります。

以下は、従業員がしてはいけないことの具体的な例です：

- ・ 競合他社との競争機密情報の交換（例、随時ベースでも価格、費用、その他の機密情報、過去または今後の情報、場合によっては機密情報）。これには第三者、サプライヤー、顧客を通して間接的な交換を行うことも含まれます。（従業員は特に市場情報に注意を払わなければなりません。）
- ・ 競合他社と直接的または間接的に調整を行い、価格や生産/供給レベル、取引条件、取引手続、市場の共有または分割に影響を与える。
- ・ 民間または公的入札での他の入札者との調整（「入札談合」）、または結果に影響を与えようと試みる。
- ・ 顧客がピアソン製品の再販売価格の管理または設定を試みる。
- ・ 事前に法務部に相談することなく、顧客に追加製品の購入を要求する目的で、製品をバンドリングする。

会議に出席中、または競技者と接触していて、商業機密情報が交換されている、または他の反競争的慣行が心配になった場合は、会議または会話を直ちに離れ、可能であれば、お近くのコンプライアンスオフィサーおよび現地法律顧問にご連絡ください。独占禁止法は会社や個人に対して厳しい結果や刑事罰をもたらすため、こういった状況を急速に対応する必要があります。

これは法律の複雑な領域であるため、不確かな場合は、地域のコンプライアンスオフィサーにご連絡ください。

質問 競合他社の一社から、機密価格設定情報を受け取りました。この場合は、どうすれば良いですか？

回答 さらに行動がとられる前に、直ちにマネージャーおよび現地のコンプライアンスオフィサーに連絡する必要があります。そのような情報を受け取った瞬間から、独占禁止法を尊重し、他人にも同じ事を行うように要請することが重要となります。これは、状況によって決定される適切な行動を必要とします。

質問 展示会に出席する予定です。潜在的な独占禁止問題を回避するために特別な予防措置はありますか？

回答 事業者団体の会議やその他業界の集会で合理的で価値のある目的を完全に果たします。ただし、これらの会議には、相互の関心事項を話し合う可能性のある競争者が集まるため、競争法および独占禁止法の下で潜在的な落とし穴があります。競争的事項に関する情報の議論または交換を行わないように特に気をつけなければなりません。競合他社がこれらの事項について話し合っている場合は、すぐにあなたの地域コンプライアンスオフィサーに状況を報告する必要があります。

D. 政府や政治家との取引

私たちの基準

直接または第三者、代理店、パートナーを通して、政府や国有機関と取引を行います。私たちの方針は政府や取引に該当する全ての適用法、規則に順守しています。特に政府関係者という用語が教授、教師と他の学校のスタッフや管理人を含むことに留意しなければなりません。

責任

政府や政府関係者との取引は、付加的な責任を伴うため注意を払わなければなりません。特別な認識とコンプライアンスが必要となる領域は以下の通りです。

政府関係者への贈答や接待

政府関係者に提供される食事やその他の娯楽の形態を含む贈答や接待は、事前に地域コンプライアンスオフィサーによって承認されている必要があります。政府関係者に提供された贈答や接待は、ビジネス上の決定に影響を与えたり、不適切な利点を得ることが考えられる場合、承認されません。

契約と入札

ピアソンとその従業員は、政府の契約が公平に与えられることを保証するために指定された特定の法律と手続きに従わなければなりません。これらの規制の順守を保証するため以下を行わなければなりません。:

- 入札およびその他の契約上の規則と要件に従う。

- 提案依頼書 (RFP)、入札、その他の利益相反と倫理に関するアンケートについての内部調査に迅速に対応する。
- 入札に関連する機密情報の共有またはアクセスに関する関連する規則および手順に従う。
- 競争相手やビジネスパートナーと競合して、競争以外の入札を提出することは決してしない。
- 必要な「クーリングオフ」の制限を遵守し、調達プロセスに従事する政府関係者と雇用機会について以外のことを話合わない。
- 事前の承認なしに、現在または以前の政府関係者を使用、雇用または補償しない。人事部および雇用管理者は、現または元政府関係者を雇用および保持する前に、地域のコンプライアンスオフィサー (LCO) および総務部と相談する必要があります。

政府機関や官庁からの要請

取引の過程で、規制当局や政府関係者からの問い合わせを受ける可能性があります。全ての場合において、正直で適時な方法で情報の要求に対応しなければなりません。情報の要求に応答する前に、特に要請が普通でない、または所定の運営上の性質でない場合は、法務部に連絡する必要があります。

詳細に関しては、

人事担当者、[地域のコンプライアンスオフィサー \(Local Compliance Officer\)](#) または、コンプライアンス compliance@pearson.com にお問い合わせください。[ピアソングローバル方針 ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが確認できます。](#)



画像イメージ: Leah Juarez



画像イメージ: Ben Wight

IV.利益相反の回避および腐敗防止

A. 利益相反

私たちの基準

私たちの利益や活動がピアソンの意思決定を行う能力に影響した場合に利益相反が発生します。利益相反には主に以下の3つのタイプがあります。**実際の利益相反**（現実と既存の葛藤）、**潜在的な利益相反**（紛争の原因となる可能性のある状況）、**知覚される利益相反**（これが当てはまらない場合でも、紛争のように見える状況）。

私たちの価値観を満たすためには、ピアソン、お互い、公衆、第三者との取引が正直で透明かつ中立的な方法で行われていることを確認する必要があります。このことにより、ピアソンの最善の利益を考慮し、私たちの個人的利害関係または利益との紛争の発生を回避します。

あらゆる潜在的利益相反を見つけることは不可能であるため、質問をすることがとても重要になります。不確かな場合は、マネージャーおよび人事担当者状況に話してください。

責任

以下は、考えられる利害対立の一般的な例です。他のものは地域のピアソンの方針で取り上げられている可能性があります。

ビジネスチャンス

ピアソンにとって役に立つ可能性のあるビジネスチャンスを知った場合は、まずマネージャーまたは適切な事業部門のマネージャーとチャンス話を話し合う必要があります。ピアソン外のビジネス機会を追求することが決定された場合は、地域のコンプライアンスオフィサー（LCO）に要請し、承認を受ける必要があります。

上場企業の少額株式（発行済株式の1%未満）で構成されている場合を除き、ピアソンと直接または間接に競合する企業における、皆さんおよび皆さんと重要な関係を共有している人の個人投資は禁じられています。

上場企業の発行済株式数の1%を超えるビジネスパートナー、または私有企業、または皆さんが重要な関係を共有しているいずれかの人の所有または指揮されている企業の場合には、皆さん、または皆さんと重要な関係を共有している人が所有または監督するすべての投資を開示する必要があります。

調達

直接的または間接的に、皆さん、友人、または皆さんが重要な関係を共有している人に利益をもたらす調達決定に参加してはなりません。

友人と親族

皆さんまたは皆さんと重要な関係を共有しているいずれかの人が財政的利益を受ける可能性のある人、会社、または組織と取引を行ってはなりません。

個人的な関係

ピアソンは従業員のプライバシーを尊重しますが、場合によっては個人的な関係が職場を乱す可能性があることを認識しています。いずれの地位の従業員も、従業員の給与やキャリアの道に影響を及ぼしている、またはマネジメントチェーンを通じて報告行っている、他の従業員との重要な関係（結婚、家庭内パートナー、デートの関係、親密な家族または家族の関係）を持つてはなりません。このような個人的な関係が存在または発展する場合は、人事担当者およびマネージャーに速やかに開示し、紛争に対処するためのさらなる処置（報告やマネジメントチェーンの変更など）が必要な場合には、決定が下される必要があります。

社外雇用およびその他のサービス

ピアソンでは、特定の種類の社外雇用（アルバイトなど）が許可されていますが、潜在的な紛争に対処するために、常にマネージャーおよび人事担当者に社外雇用を開示し話し合ってください。

新しいビジネス関係

新しいビジネス市場に参入する前に、利益相反が発生する可能性があることを慎重に検討してください。必要に応じて、マネージャー、人事担当者、地域コンプライアンス・オフィサーまたはグローバル・コンプライアンス・オフィスに相談してください。

状況が変わり、時間の経過とともに新たな紛争が発生する可能性があります。そのため、自分の状況を定期的に再評価し、潜在的な利害相反について、マネージャーや人事担当者と話し合うことが重要です。

B.贈収賄および汚職防止

私たちの基準

ピアソンは賄賂、汚職に対しゼロ・トレランス政策を行っています。賄賂や汚職は、いずれの形式にせよ、我々の価値、規範または会社の方針に反しています。

贈賄防止および汚職反対法に従い、世界中で賄賂や汚職を廃絶する支援を行います。ビジネス・パートナーが私たちの義務を共有し、彼らの行動が会社にとってマイナスの結果をもたらす可能性があることを理解よう取り組みます。

ピアソンの贈収賄および汚職防止方針

[ピアソンの贈収賄および汚職防止方針 \(ABC 方針\)](#)は、ピアソンの全従業員に適用されます。Neo の[グローバルポリシーページ](#)で閲覧することができ、詳細と指針について見直す必要があります。

地域のコンプライアンスオフィサー（LCO）は、ABC方針の遵守状況を監視し、ABC方針の要求に応じて許可を与えるために、各地域、場合によっては小規模事業部門に任命されます。

ピアソンが運営する国で贈収賄は犯罪であり、罰則は厳しいものになります。質問やご不明な点がある場合は、地域のコンプライアンスオフィサー（LCO）に相談するか、または[ABC方針をご確認ください](#)。

責任

- ・ 賄賂、または奨励金を含むその他の一切の不適切な支払いを提供したり受け入れたりしません。奨励金の詳細については、ABC方針を参照してください。
- ・ 支払いが正当に説明され、会社の資金が不法な目的で使用されないように、正確な帳簿と記録を保管します。
- ・ 取引先の人物を確認し、適切なデューデリジェンスが実施されていることを地元のコンプライアンスオフィサー（LCO）に確認します。
- ・ 自分で行って許されないことを、第三者を通して決して行いません。

質問 時々出張に行くときに、不適切だと思われる行為を発見します。しかしそれは訪問先の国の一般的な習慣だそうです。地元の人には社交辞令であると思いますが、私にとっては賄賂だとみなされるものを提供しよう依頼された場合、どうすればいいですか？

回答 会社の方針がそのような支払いを禁止している旨をその者に報告し、断らなければなりません。留意: どこにいるか関係なく、私たちの方針が適用されます。不適当な事業の優位性を得るため、支払いや高価な物を提供してはなりません。

質問 出国の許可を得る前に前に役人に現金を支払うよう脅された場合、または強制された場合はどうすれば良いですか？

回答 役員に支払いを行わないことで、あなたやあなたが家族に切迫した身体的侵害の脅威を受ける場合は、要求された支払いを行ってください。できるだけ早く現地のコンプライアンスオフィサーに状況を報告してください。例外なく、そのような支払いは会社の帳簿と記録に正確に反映しなければなりません。

質問 地方自治体に私たちを手伝ってくれる「第三者の使用」について質問があります。私たちがトラブルに巻き込まれないことを保証するには何をすればよいでしょうか？

回答 あなたが疑問を持つのは当然です。ピアソンの変わりに取引を行う代理店や第三者の管理はとても重要です。彼らの評価、背景、能力が適切であることや道徳的基準を満たすことを保証しなければなりません。代理人および第三者は、[ビジネスパートナー行動規範](#)に定められた要件に従って行動することが求められます。一般原則として、私たちで行って許されないことを第三者を通して行ってはなりません。

C. 贈答品と接待

私たちの基準

ピアソンが取引する多くの国では、贈答品や娯楽の交換に関して、一般に認められた習慣を持っています。正確に対処された場合、適切および合理的な贈物や娯楽はビジネス関係の強化につながります。しかし悪用した場合、会社の評価を傷つけ、ビジネスを害し、違法行為に当たる場合もあります。

政府関係者に対応するときは特に注意が必要となります。地域のコンプライアンスオフィサーの承認を得ることなく、政府関係者に贈り物を提供したり、接待することはできません。詳細については、上記の項、政府および政府関係者との取引を参照してください。

ビジネス関係を合理的に補足するものである場合、またはピアソンの社内方針に順守している場合や、全ての適用法や受取側の会社や国のビジネスエチケットに順守している場合において、贈物や娯楽は提供されます。

ピアソンの贈答品および接待方針では、通常、慣習的なビジネス上の礼儀としての、価値と頻度が合理的な贈答品の授受が許可されています。

個人資産を使用したり、代理店や代表者に委ねて、会社が支払うことができないビジネスの贈答品や接待の支払いを行うことを試みる事は禁止されています。

責任

- ビジネス関係に相応しい贈答品や接待のみを提供し、受け取ります。
- 個人的な贈り物、もてなし、娯楽品またはサービスを求めているではありません。
- 現金や現金同等物の贈り物をしたり、受け入れたりしてはなりません。これは決して許されません。
- 贈答品、接待、娯楽品を提供する前に、受取側の組織の方針を理解し、それに遵守します。
- 当社を代表する代理店または第三者を使用する場合は特に注意してください。

詳細に関しては、

人事担当者、地域のコンプライアンスオフィサー (Local Compliance Officer)または、コンプライアンス compliance@pearson.comにお問い合わせください。ピアソングローバル方針 ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが確認できます。

質問 数ヶ月間新しい顧客を追求してきました。顧客との良好な取引関係を確立するために、スポーツや文化イベントに参加したいと思っています。賄賂とみなされるイベントに顧客を連れて行きませんか？

回答 いいえ。顧客を連れていかなければ、ピアソンとの契約が結ばれないという合意がない限り、そういったことは行ってはなりません。

質問 休暇中、政府関係者外の顧客にワインと高価なチョコレートを提供します。これは許可されていますか？

回答 はい。ただし、それが名目的な価額を超えている場合は、地域のコンプライアンスオフィサーの承認が必要です。

質問 ビジネス・パートナーにスポーツイベントに出席し、会社のスイート席に座るよう招待されました。行くことは許されますか？

回答 贈収賄防止法および汚職防止法を遵守しチケットの価格が制限内である限り、ビジネス・パートナーとのスポーツ競技への出席は、適切なビジネス上のもてなしとして認められます。このケースでは、チケットには企業のスイートの利用が含まれ、高い金銭的価値を持つ可能性があります。この事項をマネージャーと話し合い、事前承認を求める必要があります。個人的な使用目的であったり、ビジネス・パートナーがイベントと一緒に参加しない場合は、あなたがイベント参加することにビジネス目的はないため、チケットは容認できない贈答品としてみなされることを認識してください。



画像イメージ: Bridge International

V. 私たちの情報と資産の保護

A. プライバシーと個人情報

私たちの基準

ピアソンは、個人情報を委託する個人の権利、自由、威厳を尊重します。学習者、両親と保護者、我々の顧客、ウェブサイトとアプリ使用者、従業員と第三者を含みます。この情報の保護は、法的要求事項を超えた信頼の問題となります。

デジタルで繋がる環境にある国際的な会社として、全てのデータプライバシーに関する適用法を尊重します。一般に個人情報 (PI) と呼ばれる一部の種類の情報には、十分な配慮が必要です。

PIとは、個人を識別するために使用される情報を指します。例として、氏名、電子メールアドレス、電話番号、身分住所、生年月日、社会保障番号、パスポート番号、支払いカード番号、学習者または評価記録、ロイヤリティ記録、人事記録などが挙げられます。2つ以上の異なる情報が、識別可能な個人を特定する、またはそれと結びついている場合、そのすべての情報は個人情報として扱われます。

特定の種類の PI は、その内容および開示された場合に個人に有害な可能性があるため、「機密性の高い個人情報」として分類されます。機密性の高い個人情報には次のものが含まれます: 健康記録; 遺伝的データ; バイオメトリックデータ、犯罪記録または犯罪に関する情報、人種や民族の起源、性生活や性的指向、政治的加盟や労働組合の会員資格に関する情報、社会保障番号、全支払いカー

ド番号、全金融口座番号、運転免許証番号、パスポートまたはその他の国家身分証明書データ。

一部の事業部門は、学校または義務教育 (「学生データ」) における子供または若者に関するPIを収集または使用しています。この機密性の高いPIは、最大限の注意を払って扱う必要があります。

責任

- PIを保護する責任を負い、PI関連ポリシーについて常に情報を把握しておかなくてはなりません。
- 不正使用、開示、アクセスがあった場合やその疑惑があった場合は、マネージャーまたはピアソン・セキュリティ・オペレーション・センター soc@pearson.com へ速やかに報告してください。
- PIの収集と使用を合法的なビジネス目的に限定し、必要な期間だけ、会社の方針および適用法に従ってPIを保持します。
- プライバシー対策や、個人の質問や懸念に関する連絡方法については透明性が保たれていなければなりません。
- 合法的に知る必要があり、利用が適切に承認されている人とのみPIを共有します。
- 当社が第三者を利用してサービスを提供する場合、当社との契約においてプライバシー影響やベンダーのリスクアセスメントを含め、当社の方針の要件が反映されていることを確認します。

- PIの他国への転送を制限する法律がある場合、ビジネス目標を達成し、個人の権利を保護する方法について、当社の技術チームおよびデータプライバシーオフィスチームと協力します。
- 適用可能な製品およびプログラムのプライバシー要件を満たします。

詳細については、マネージャー、個人情報保護管理責任者、または現地の法務担当者にお問い合わせください。

B. 資産の保護

私たちの基準

私たちは皆、会社の資産を保護し、管理を行い、限られた状況を除いて、個人目的のために使用されないことを保証する責任があります。疑問がある場合は、マネージャーと相談しなければなりません。

会社の資産には、建物、器材、コンピュータ、オフィス、携帯電話、携帯用コンピュータ、ファックス、ファイル、書面、在庫、必需品が含まれます。また、知的財産や機密情報も含まれます。

情報技術の適切な使用

従業員は、ピアソンの電子システムやリソースの使用で、会社をセキュリティまたは守秘義務の違反、法的請求、破壊活動、ウイルスまたは類似の問題のリスクにさらさないように注意しなければなりません。

最低限に保たれ、生産性と職場環境に悪影響を及ぼさない限り、限定的に個人的な利用を許可します。

責任

- 適切なライセンスを取得したソフトウェアのみを使用します。ピアソンのパソコンでその他器材に認可されていないまたは海賊版のソフトウェアをコピーしたり使用したりすることは厳しく禁じられています。
- ピアソン財産の盗難、横領または不正流用に関する疑いがあれば報告します。

当社の製品、サービス、および活動において知的財産を使用するための適切な同意または許可を得ることで、他者の著作権および知的財産を尊重し、認めます。

C. 機密情報

私たちの基準

機密情報が不正に公開されることで、重大な競争上の優位性が失われ、ピアソンに対する評判が害され、顧客や他者との関係が損なわれる可能性があります。私たち一人ひとり、他者から委ねられた機密情報も同様に、機密情報に対して十分な注意を払って保護しなければなりません。

すべての特許、商標、著作権、機密情報、企業秘密、取引を行う者の機密情報を尊重します。

責任

- 正当なビジネス目的のためにのみ、機密情報の使用および開示を行います。

- 機密情報に適切なラベルを付けて、処理、配布、廃棄の方法を示します。
- 認可された当事者とだけ共有することによって、知的財産と機密情報を保護します。
- 特にオープンオフィス環境では会社の「クリーンデスク」ガイドラインを守り、機密事項やその他の貴重な会社の資料を常に職場で保護します。
- 飛行機やエレベーターの中、または携帯電話を使用するときなど、他人に聞かれる可能性があるところで機密情報を決して話してはなりません。また、不在時のファックスやプリンタに機密情報を送信しないように注意しなければなりません。
- 機密情報の紛失や置忘れを直ちに報告します。

D. インサイダー取引

私たちの基準

非公開情報や資料や投資判断の情報を所持している場合は証券取引法に従い、ピアソンを含み公開会社の証券を取引しません。投資判断の情報は、投資家が株の売買や保持をするか判断するとき重要となる情報を含みます。これには、会社の財政、経営、環境パフォーマンスに関するニュースはもちろん、買収、決算、重要な経営変更、主要契約の開始または終了も含まれます。

さらに、取引が承認された場合の「公開期間」以外はピアソンの株式で取引できない「制限された人物」のリストを保管しています。

インサイダー取引法の違反は、会社や関わった個人に対して重大な刑罰を課す可能性があります。取引処理プロセスの詳細を提供されている限られた人には、通知されます。

責任

- 公開されていない企業情報を、自分自身または他人の利益のために絶対に使用しません。
- 他者からピアソンまたはビジネスパートナーに関する機密情報を要請されたときは注意しなければなりません。何気ない対話も内部情報の密告として違法行為とみなされます。

- 公表されていない情報は、正式な法的処置として要請がない限り、ピアソン外に公開してはなりません。

詳細については、companysecretary@pearson.com にお問い合わせください。

E. 正確な帳簿および記録

私たちの基準

透明性に徹し、要請された財政報告書の、またはその他規制当局へ提出される報告書の完全で、正確で、適時で、明確な開示を行います。当社の従業員の一人が従業員、顧客またはビジネスパートナーによる脱税または税金詐欺の促進に関与することを容認したり、許可したり、認めたりしません。

質問 コピー機で、チームの給与情報などの人事部の機密情報記録が含まれている報告書を見つけました。誰もトラブルに巻き込またくないですが、こういった情報を皆が見れる場所に、そのままにしておくのは間違っていると思います。この場合は、どうすれば良いですか？

回答 即座に人事部代表に内密で報告を行い、全世界のデータ・プライバシー部門担当にあなたが発見した物とあなたの行動を報告してください。機密情報とプライバシーの保護は各従業員の責任です。コピー機に書類を残した人は、他人の機密性を保護する義務について忠告を受けます。

会社の財政開示の準備に関与する従業員はこの領域内において特別な責任を持ち、私たち全員が、業績の記録や書面の維持のプロセスにおいて責任を有します。私たち一人ひとりが、記録した情報が正確で、適時で、完全であること、また、帳簿と記録の信頼性や完全性が損なわれないように手助けする責任を有します。

責任

- ・ 経費報告書またはタイムシートで虚偽の請求を決して行いません。
- ・ いかなる情報を記録するときも、可能な限り明確かつ簡潔で、真実で正確である必要があります。人々とそれらの動機の誇張、不適当な言語、推測、法的結論と軽蔑的な特徴描写を避けてください。
- ・ 財務諸表が明確かつ完全であり、取引の本質または実施時期を隠蔽してはなりません。
- ・ 取引の見直しや承認を行う際には、当社の方針および手続きを遵守するための適切な時間と詳細を提示します。
- ・ 契約書を含み、署名を行う権限があり、正確で信頼できる書類のみに署名を行います。
- ・ 法的に要求される最短期間、会社の文書保管手順および法的要件に従って、すべての会社の記録を管理します。
- ・ 文書は、当社の文書保管方針と手順に従って破棄される必要があり、決して調査または監査に応じて、またはそれを予期して廃棄されてはなりません。法務部から書類の破棄を中止するように通知を受け取ったああ意や、書類が法的保留の対象となる場合か不確かな場合は、破棄の前に、記録が進行中または保留中の調査や監査に必要でないことを確認するため法務またはコンプライアンスに確認してください。
- ・ 会計および税務の原則を理解し、遵守しなければなりません。ご不明点については、Neoの[ピアソンの財務方針](#) または [グローバル税務情報](#) ページをそれぞれご覧ください。

F. 社会とのコミュニケーション

私たちの基準

市民とのコミュニケーションは明白で、一貫性があり、正確であることが不可欠です。許可された人だけが、ピアソンに代わってメディアまたは投資界のメンバーとに情報伝達を行うものとしします。

責任

- ・ 同僚、サプライヤー、顧客、株主など、当社に関心を持つ人々と正直かつ公然と情報交換を行います。
- ・ 会議や外部でのプレゼンテーションは、専門知識を他の人と共有する優れた方法ですが、経営陣により審査が行われる必要があります。なお、法務部または総務部によって事前に審査が行われる必要がある場合もあります。
- ・ メディアから会社の事業に関する質問を受けた場合は、自分自身で回答を行わず、総務部に問い合わせてください。

ソーシャルメディアの使用

- ・ ソーシャルメディアを使用する場合、権限を与えられていない限り、あなたがピアソンに代わって話しているという印象を与えてはいけません。あなたが従業員であること、自分の意見は自分だけのものであることを明確に開示しなければなりません。
- ・ ソーシャルメディアのすべてのユーザーは、本行動規範で概説された、職場での他の行動で求めらるのと同じ原則に従う必要があります。特に、職場で許されないいやがらせ、いじめ、差別や報復を行うことはオンライン上でも禁止されていることを認識しなければなりません。

注：本行動規範のいずれの内容も、賃金、時間、またはその他の雇用条件に関する従業員のコミュニケーションの妨害、抑制、防止を目的とするものではありません。ピアソンの従業員は、そのような活動に携わる、または携わらない権利を有します。

詳細に関しては、

人事担当者、[地域コンプライアンスオフィサー \(Local Compliance Officer\)](#) または、compliance@pearson.com にお問い合わせください。[ピアソングローバル方針](#) ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが確認できます。

質問 Pearson株式の重要な情報に基づいて取引を行うことを許可される時期はいつですか？

回答 会社が重要情報を公表した後、会社の秘書室を通して必要な内部清算を取得した後にのみ取引することができます。

質問 第四半期の報告期間の終わりに、マネージャーに追加の費用を記録するよう依頼されました。しかしサプライヤーから請求書を受領しておらず、業務はまだ始まっていません。来期には業務が完了することが確実に大した違いを生じるとは思わなかったため、記録を行いました。しかし、今になってこれは正しい行いだったのか疑問を持っています。

回答 経費は、発生する期間に記録されなければなりません。取引を記録した日付の時点では、業務が始まっておらず、費用も発生しています。したがって、これは不当表示であり、状況によっては詐欺に値する可能性もあります。そのような状況では、人事担当者、地域コンプライアンスオフィサー、コンプライアンスまたはPearsonEthics.comに当該事項を報告しなければなりません。



VI. 良き企業市民であること

A. 企業の責任

私たちの基準

すべての企業が社会的責任を果たすよう努めている中、私たちは、世の中の信用を得て維持するためには、国民との信頼関係を維持することが優先事項であることを認識しています。

責任

社会への貢献

私たちの社会への極めて重要な貢献は、人々が学習を通じて進歩を遂げることに関与することです。最大の世界的な教育課題の多くは、1つの会社で解決することはできません。このため、私たちは、地元団体、政府、非政府組織（NGO）など、他の機関とパートナーシップを結び、一丸となって取り組んでいます。提携を通して、私たちは、商業と慈善事業の両方を通して、業務の新しいモデルの報告、導入、または試験を行うことを促進しています。

私たちの従業員が地域団体と提携することを促進し、正当な理由で従業員が時間と報酬を提供することを奨励します。

人権

私たちの価値は人権と人々の威厳を尊重することを意味しています。当社は国連グローバル・コンパクトに加盟しています。平等な雇用、言論の自由と結社の自由、文化的、経済的、社会的福祉を含む普遍的な人権を支援しています。

私たちは、児童労働の雇用、強制労働、強制労働の使用、奴隷制度や人身売買など、違法または非人道的な労働行為に反対しています。私たちは、当社のサプライチェーンに関連する英国現代奴隷法の条項、ならびに当社が業務を遂行し、事業を行っている国の一切の関連法を遵守することに全力を尽くしています。

- 当社またはビジネスパートナーの事業活動における一切の人権侵害の疑いや証拠を、人事担当者、地域コンプライアンスオフィサー、グローバルコンプライアンスオフィス、または総務部に報告します。

環境への責務

私たちは、環境を適切に保護し、環境への影響を管理し、最小限に抑えるための会社としての責任を負っています。

- 少なくとも、私たちが事業を行っているそれぞれの国に適用される関連する環境法および規制を遵守します。
- ビジネス上の意思決定の要因として環境責任を考慮します。
- ビジネスパートナーと協力して、彼らが私たちの環境目標を確実にサポートするようにします。

B. 政治活動

私たちの基準

私たちは個人的な政治献金を行ったり、政治運動の援助、個人的な政治意見を話すこと含む、自発的に政治的プロセスに参加する従業員の権利を尊重します。ピアソンでは、投票を除いて、選挙運動や政治候補者の宣伝を支援する目的で、会社の時間や財産を使用することが禁じられています。ピアソンは、選挙や再選挙を行う政党や候補者へ会社の政治献金の提供は行いません。

米国の会社の幹部は通常“Pay to play条項”と称される付加的な規制に順守しなければなりません。これはピアソンが政府に関連したビジネス活動を行うとき、個人的な政治献金を行うことを制限するものです。



画像イメージ: Miguel Roth

責任

- 企業の資金を政党や候補者に決して投資してはなりません。
- 個人的な政治意見や活動が会社のものと見なされないようにするための措置を講じます。
- 政治的ロビー活動や政治プロセスに影響を及ぼすことを目的とする支出は、総務部にて事前に承認され管理されなければなりません。
- 他の従業員に選挙立候補者や政党、または政治的な努力への貢献、支援、反対を行うように圧力を決してかけてはなりません。
- 政治関係者の支援や選挙活動によって職務との利益相反を生じさせる、または生じさせるように見える事を行ってはなりません。
- すべての法律、規則、および当社の基準に遵守します。

C. 国際取引

私たちの基準

会社が運営するまた取引を行う国の輸出入管理局、マネーロンダリング規制、関税法、他の関連法に順守することに従事します。私たち一人ひとり、業務に該当する法律を理解し、行動の合法性が疑わしい場合は専門家のアドバイスを求めなければなりません。

責任

- ピアソンの事業所ごとに、適切な輸入、輸出および税関記録を維持します。
- 国境を越えた情報、技術、製品またはソフトウェアの移転が、輸出入に関する法律を遵守していることを確実にするため、法務部の指導を求めます。

- 制裁に適用される国や個人が関わるビジネスを行う場合は、必ずピアソンの適切なリソースに相談します。

制裁対象国と制裁対象者との取引

取引や経済制裁に関する法律、規則と方針の順守は特に複雑ですが、不履行を行った場合は、厳しい結果をもたらすことがあります。

これらの理由から、「高リスク」および「中リスク」制裁対象国に存在する企業および在住する個人と取引を行う前に、制裁チェックが必要となります。「高」および「中」リスク国のリスト、ならびにこれらのチェックの実施方法に関するさらなるガイダンスは、[Sanctions Neo space](#)に掲載されています。

制裁関連の質問や懸念がある場合は、sanctionscompliance@pearson.comまで、制裁チームに通知してください。認可された国との取引の詳細については、ピアソン制裁方針 ([Sanctions Neo space](#)で閲覧可能)、およびピアソン財務方針 ([Pearson Global Policies page](#)で閲覧可能)を参照してください。

詳細に関しては、

人事担当者、[地域のコンプライアンスオフィサー \(Local Compliance Officer\)](#)または、[コンプライアンス compliance@pearson.com](mailto:compliance@pearson.com)にお問い合わせください。[ピアソングローバル方針 ページで該当するグローバルおよび地方方針のリストが確認できます。](#)

質問 現地事務所の立候補者の資金調達イベントに参加する予定です。会社の資金や資源を使用しない限り、ピアソンでの私の職位を参加者リストやプログラムに記載することは可能ですか？

回答 いくつかの管轄地では、資金調達のイベントに参加する時を含み、個人的な政治献金を行う際に雇用主を記載することが要請されます。しかし法的要件とは別に、個人的な政治活動は会社の活動とはまったく別であることを明確にしなければなりません。

質問 今度の会社のイベントに政治家を招待し、演説を行ってもらいたいと考えています。これは問題になりますか？

回答 xx貢献を規制する法律は複雑で、いくつかの管轄地域では、招待客が再選挙活動の最中であつたり、会社のイベントが選挙活動の支援であつたりイベントでの飲食が贈答品とみなされる可能性があります。ほとんどの場合、注意して順守しなければならない制限と報告義務があります。



画像イメージ: Ana Maria Castaneda Cano

リソースの概要

トピック	お問い合わせ先
当社の行動規範に関するご質問、懸念事項、違反行為の報告Code of Conduct。	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスまたは地理に関してLocal Compliance Officer ・ビジネスや地理に関する地域の弁護士 ・codeofconduct@pearson.com ・www.pearsonethics.com
Anti-Bribery & Corruption 贈答品、接待・旅行券、スポンサーシップの依頼/慈善寄付の依頼を含む	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスまたは地理に関してLocal Compliance Officer ・ビジネスや地理に関する地域の弁護士 ・compliance@pearson.com ・www.pearsonethics.com
制裁	<ul style="list-style-type: none"> ・sanctionscompliance@pearson.com
CISO (グローバル情報セキュリティ)	<ul style="list-style-type: none"> ・インシデントの報告のためのセキュリティオペレーションセンター (SOC): soc@pearson.com
データのプライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ・データ・プライバシー局のメンバーdataprivacy@pearson.comまたはビジネスまたは地理に関する現地の弁護士
独占禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスまたは地理に関してLocal Compliance Officer ・ビジネスまたは地理に関する現地の弁護士
安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の安全衛生コーディネーター ・www.pearsonethics.com
保護・保証	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル・セーフガード・オフィサー ・www.pearsonethics.com
メディアに関するお問い合わせ 当社を代行し、一般に公開されるソーシャルメディアを含む	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の総務部
企業責任 人権、現代奴隷法、国連グローバル・コンパクトを含む	<ul style="list-style-type: none"> ・現地の総務部
グローバルポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・Neoのピアソングローバル方針ページ

ALWAYS LEARNING